



コミュニティ・スクール 第一回委員会開催

日時 四月二十六日(土) 十三時三十分より

場所 本校二階ランチルーム

出席者 四十一名

内容・議題

- ① 校長挨拶 ② 委員長挨拶 ③ 自己紹介
- ④ 熟議「学年の取組及び課題を踏まえた地域との連携」について
- ⑤ 委員長、各委員より

四月二十六日(土)、今年度初めてのコミュニティ・スクール委員会が開催されました。初回となる今回は顔合わせや今年度の体制を確認する意味も込めて、本校職員も含め、総勢四十一名での開催となりました。(委員会のメンバーについては、裏面参照)

◆ 校長挨拶

校長より本校の学校経営方針について説明しました。

◆ 委員長挨拶

昨年度に引き続き、今年度もCS委員長を佐藤香様にお願いしました。佐藤様からは、入学式での一年生の立派な姿や学校現場の現状について触れるとともに、これからも「学校・家庭・地域で知恵を出し合い様々な課題を皆さんで解決していきますましよう。」という力強いお言葉をいただきました。

◆ 自己紹介

CS委員の皆様に加え、本校職員もご挨拶、顔合わせをしました。「教職指導」について

(淑徳大学教員) 鈴木 織恵さんより、現在、教職を目指す大学生の育成に携わる中で、今の大学生の教職に対する思いや傾向、現状について詳しくお話を伺いました。今後、教育現場に出てくる若手の人たちとの関わり方などについて教えていただきました。

◆ 熟議「学年の取組及び課題を踏まえた地域との連携」について

新年度が始まって、約一カ月が経ち各学年の中で見えてきた現状や課題について各学年より委員の皆様にも共有させていただきました。話し合う中で、学校だけではなく、家庭との連携や地域の力(人材)を最大限に活用していくことが、一つ一つの課題解決に向けた糸口になると再認識することができました。また、今後の各学年の取り組みについて話したり、授業支援や校外学習などについて協力を依頼したりすることができました。最後には、各学年より熟議内容の報告があり、全体で共有しました。今後も今回の話し合いで共有したことを生かし子どもたちの指導を進めていきたいと思えます。

◆ まとめ

佐藤香委員長より子供たちにとっての小学校生活の一年間はとも長い時間の流れであって、子ども一人一人の力が発揮できるように、教員の専門性を最大限に生かして、地域の宝である子供たちを育ててほしいとお言葉をいただきました。また、各行事や授業支援のサポート地域人材の活用について、授業支援や校外学習付き添いだけではなく、学校行事に向けての「チラシ作り」なども協力したいとお言葉をいただきました。これからも、計画的に委員の方々と連携しながら「学校・家庭・地域」で協力し合って子どもたちの学びを支えていくことが大切であるとお話いただきました。